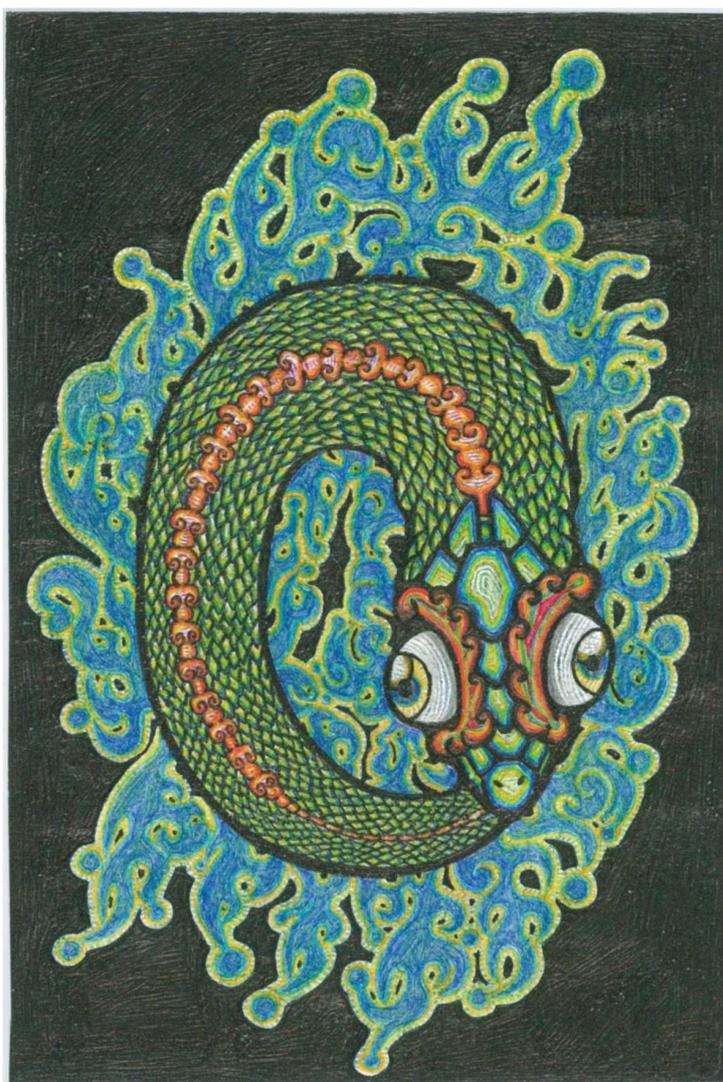


令和6年度

第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル

「こう福祉21」報告集

令和6年11月3日開催



作品名：えんかん 蛇へび 作者：うつみ 内海まさみつ 雅充 町内在住

第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」実行委員会

目次

1	開会	1
2	手話の歌	3
3	パントマイム	5
4	手話寸劇 (すんげき)	6
5	福祉ポスターセッション	7
	(1) 身体障害者福祉協会厚岸町分会	
	(2) 厚岸町人権擁護委員	
	(3) のんき村	
	(4) ぷらっと	
	(5) 工房るうぷ	
	(6) 北海道理学療法士会釧根支部	
	(7) 北海道難病連厚岸・浜中支部	
	(8) 厚岸町子ども発達支援センター	
	(9) 北海道作業療法士会根釧支部	
	(10) 釧路聴力障害者協会	
6	福祉体験コーナー	12
	(1) 点字体験・福祉用具展示	
	(2) 視覚障がい者への介助・誘導體験	
	(3) 電動車いす試乗体験	
7	作品展示	14
	(1) 真龍小学校特別支援学級生徒の作品展	
	(2) 「こう福祉21」歴代報告集デザイン 内海雅充アート展	
8	生産品販売コーナー	15
9	閉会	17
10	交流会	18
11	後片付けの様子	19
12	資料編	20

※ なお、当日の記録は本報告書の他、DVDで記録及び厚岸町のYouTube
(ユーチューブ) よりインターネット動画で視聴できます。

「厚岸町こう福祉21」で検索



1 開 会

第22回厚岸町障害者（児）
ふれあいフェスティバル「こう福祉21」
実行委員長挨拶

実行委員長 安 達 由 圃

皆さん、こんにちは（あいさつの手話）
日曜日で何かとお忙しい中、会場には、
多数の皆さまに足を運んでいただきまし
て、誠にありがとうございます。



このふれあいフェスティバルは、ノーマライゼーションの基本理念のもと、障がい者も、高齢者も、健常者も、周りの方々と支えあいながら、障壁（しょうへき）のない日常生活を送ることができる社会の実現を目指し、毎年開催しております。

コロナ禍により3年間中止となりましたが、昨年度は開催時間を半日に凝縮し開催することができました。

今年も昨年と同じく半日の開催ではありますが、実行委員会や関係団体などの協力により準備を進めることができました。

多岐にわたる各関係機関の多数の皆さまにご協力をいただきましたことに、この場をお借りして感謝を申し上げます。

今年は、参加団体も増え充実した内容となっています。

この後は、しんりゅう保育所児童の「手話の歌」を皮切りに、4年ぶりとなるパントマイムや手話に関する寸劇、各団体の活動内容などを発表するポスターセッション等も行われます。

また、子どもたちの作品や、すでに行われている福祉生産品販売などもあります。どれも、皆さんが、今日まで一生懸命準備してくださったものばかりであります。

どうか皆さまには、今日一日、ごゆっくりと交流や歓談をして、楽しんでいただきますようお願い申し上げます、開会の挨拶とさせていただきます。

本日はご来場いただきまして誠にありがとうございました。



手話であいさつをする安達実行委員長
～手話で「こんにちは」～
両手の人差し指を向かい合わせて、
お辞儀するように曲げます

来賓挨拶

副町長 石塚 徹 様

第22回厚岸町障害者・障害児ふれあいフェスティバル「こう福祉21」の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

皆さまには日頃から当町の福祉のまちづくりに対しまして、大変なご支援とご理解を賜っておりますことに、心から厚くお礼を申し上げます。

障がいを持っている方、子どもからご高齢の方まで、皆さんが集まって、このように盛大に「こう福祉21」が開催されますことに、心からお慶びを申し上げます。

この取り組みは、平成12年から、20年にわたり毎年、行われてきた中、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から3年間中止となりましたが、今年は22回目となり、関係者の皆さまのこれまでのご労苦に対し重ねて感謝と敬意を表する次第であります。

この「こう福祉21」は、障がいに関わる事業者や団体、行政や関係機関が一緒になって実行委員会を組織し、障がいの有無にかかわらず町民と行政が協働で地域福祉の向上を図ろうとする事業で、制度が変化する中、望ましい21世紀の福祉に思いを込めて、それぞれの活動の一端を発表し続けております。

このことは、厚岸町総合計画に掲げる基本目標の一つである「やさしさあふれ健やかに安心して暮らせるまちづくり」そのものであり、重要な取り組みと認識しているところであります。

障がい者を取り巻く環境では、令和6年度から法定雇用率の引上げや障がい者に対する合理的配慮の提供が行政機関に加え事業者においても義務とされるなど徐々に進んでいるなか、当町におきましても、引き続き皆さんと一緒に取り組みを進め、厚岸町に住んで良かったと思えるまちづくりを進めていきたいと考えておりますので、今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、この事業を主催されました実行委員会の皆さまのご労苦に対しまして、心から感謝を申し上げますとともに、今日お越しの皆さまの益々のご健勝、ご発展を祈念いたしまして、一言お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。



2 手話の歌

しんりゅう保育所 年長児 23 名

手話歌「小さな世界」「しあわせはくしゅ！」



こう福祉幹事会、厚岸町役場職員、厚岸町議会議員 有志

手話歌「世界に一つだけの花」



会場の皆さんから、手話の拍手をいただきました！
←「世界に一つだけの旗」
園児それぞれ製作し、応援してくれましたー！！

3 パントマイム 中納教諭と釧路市立鳥取西中学校生徒会

パントマイムは、台詞のない演劇の一形態であり、聴覚の障害の有無に関わらず、楽しめる演劇です。



4 手話寸劇 釧路聴力障害者協会と釧路手話の会

演目「道をたずねられて」

聴覚に障がいがある人に出会ったときに、手話だけでなく筆談や口元の動き、ジェスチャーなどでコミュニケーションが図れることを、寸劇で伝えてくれました。



手話のミニ講座「あっけし」「ありがとう」「バス」などの手話や、表情（口元が見えるように）や身振り、筆談（短い文章で）などコミュニケーションの配慮を教えてくださいました。



5 福祉ポスターセッション

(1) 身体障害者福祉協会厚岸町分会「人・まちにやさしさを～福祉を通して」

障がい者に関する様々なマークの紹介と、身体障害者福祉協会厚岸町分会の1年間の活動紹介について説明しました。



(2) 厚岸町人権擁護委員「人権擁護について」



障がい者や高齢者の人権に関する啓発を、ポスターなどで紹介しました。

(3) のんき村「花風景の仕事・暮らし」

就労訓練の利用者さん皆で育てている花を、利用者さんそれぞれの感性で写真に収め、その作品について説明しました。

グループホーム「こすもすいちごうかん秋桜寺号館」での食事やお部屋についても説明します。

第26回を迎えた「村まつり」の様子を写真にて説明しました。



(4) ぷらっと「親睦会活動について」



ぷらっとでは、利用者主体で親睦会を組織し活動しています。

利用者同士が話し合いを重ね、活動に集中できるようにルールを決めたり、お互いに知るために、イベントを企画、実施しています。その1年間の活動について、ご報告しました。

(5) 工房るうぷ「仲間と一緒に！」

個人では難しいことも、仲間と一緒にならできた！！という体験を、ホテルのレストランでのマナー研修の様子から紹介しました。



(6) 北海道理学療法士会釧根支部「こんなときどうしよう？」



～身近なバリアの解決方法を考えてみましょう～

生活のなかにある身近なバリアの解決方法を、理学療法士の目線から提案しました。

実際の事例をもとに安全な介助方法、環境整備について一緒に考えて、障がいの有無に関わらず生活しやすい環境をつくるアドバイスの機会となりました。

(7) 北海道難病連厚岸・浜中支部「北海道難病連厚岸浜中支部の紹介」



様々な難病による症状を抱え、何らかの共通する体験を持つ当事者とその家族が運営する団体であること、北海道難病連加盟の患者会について紹介しました。

(8) 厚岸町子ども発達支援センター「子どもの発達を促す療育について」

子どもの発達において気になる言葉の表出や落ち着きのなさなどの情緒面に働きかける療育について説明しました。



(9) 北海道作業療法士会根釧支部「自分を助ける道具『自助具』の紹介」

自助具とは、身体の不自由な人の自立を助け、日常生活を、より快適に送るための特別に工夫された道具です。

障害の程度や状態に合わせた自助具の提案や作成をして、より良い生活が送れるように作業療法士は支援しています。その一部を紹介しました。



(10) 釧路聴力障害者協会「手話ミニ講座」

身近な手話を覚えてみましょう！自分の名前を手話で表すとどうなるか？など、その成り立ちの意味など加えて楽しく体験しながら学びました。

釧路手話の会の紹介もありました。



6 福祉体験コーナー

(1) 点字体験コーナー・福祉用具展示

担当 厚岸コミュニケーション障害の会

点字体験コーナーでは、点字器で点字を打ってみたり、点字タイプライターや見えづらさに対応した拡大読書器、活字を読上げる福祉用具を活用する体験ができました。



(2) 視覚障がい者への介助・誘導體験

誘導體験では、アイマスクや白杖（はくじょう）を使い、実際に目が見えない人の誘導を体験や、弱視（じゃくし）や視野狭窄（しやきょうさく）が体験できるロービジョンメガネを装着し、目の不自由な人の困りごとや、誘導方法を体験しながら学ぶことが出来ました！



(3) 電動車いす試乗体験 担当 釧路トヨタ芦野店

次世代型の電動車いすを展示し、釧路トヨタのスタッフが試乗体験をサポートしました。



7 作品展示

(1) 真龍小学校特別支援学級生徒の作品展



(2) 「こう福祉21」歴代報告集デザイン内海雅充アート展



8 生産品販売コーナー

(1) のんき村

手作り小物、手編みセーター、自家製お菓子（クッキー、スコーン）などを販売



(2) ぷらっと

布製品（ぬいぐるみ等）のハンドメイド雑貨などを販売



(3) 工房るうぷ

自家製クッキーなどの焼き菓子（フロランタン、ガレット、シフォンケーキ、くるみマドレーヌ、ガトーショコラ）や餅を販売



(4) 手と手

手芸品（ポーチ、巾着袋、エプロン、ミトン、エコたわし、髪飾り、すべり止め、ストラップ等）、木工製品（タイル鍋敷、豚の箱）、木製おもちゃ（だるま、パズル、犬）、ストラップ、スマホ携帯電話置き
お菓子（クッキー、シフォンケーキ、パウンドケーキ、フィナンシェ）を販売



9 閉 会

第22回厚岸町障害者（児）ふれあい
フェスティバル「こう福祉21」

副実行委員長挨拶 中村 ますみ



閉会にあたりまして、一言お礼のご挨拶を申し上げます。

本日、第22回目となるこのフェスティバルが、多くの方々の参加いただき全日程を終えることができました。これもひとえに、日曜日にもかかわらず参加いただきました皆さまのご協力と、関係各位のご理解の賜と深く感謝申し上げます。

本日は、このふれあいフェスティバルを通して、皆さまの日頃の活動や活躍、子どもたちの才能、そして元気など、さまざまな形で、それぞれの皆さんのことを知り、皆さんと理解することができました。

第22回目を迎えたフェスティバルが、今後も充実・発展し、フェスティバルの目的である「ノーマライゼーションの基本理念のもと、障がい者、高齢者、健常者が周りの方々と支えあいながら、共に生きる社会の実現のため、あらためて日常生活の中にある色々な障壁を解消するための理解を深める」と言うことが達成されることを願うものであります。

また、会場に来られた皆さま全員が、相互の理解を深めていただいたものと思っております。

この後「交流会」を行う予定となっておりますが、皆さんが一堂に集まる機会でありますので、顔をあわせコミュニケーションをとり交流して頂けたらと思いますので、ぜひ、ご参加をお願いいたします。

終わりになりますが、本日、参加されました皆さまと関係各位の益々のご健勝をご祈念申し上げます。閉会の挨拶といたします。

以上をもちまして、第22回障害者・障害児ふれあいフェスティバル「こう福祉21」を終了いたします。

本日は、誠にありがとうございました。

10 交流会

実行委員、スタッフ、発表者、生製品販売の皆さんとの交流会をホール後方で開催しました。途中で今回のこう福祉21のアンケートの記入をお願いしました。短い時間でしたが、お菓子と飲み物で楽しい交流の時間となりました！！



交流会の準備
高校生ボランティアたち

11 後片付けの様子

最後は、実行委員、スタッフ、発表者など、全員で会場の後片付けを行いました。
皆で力を合わせてあっという間に片付けました！！



『第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル』
参加及び協力いただいた皆さん、ありがとうございました！
来年は、どんなイベントができあがるか楽しみに！

また、お目にかかりましょう！！



12 資料編



厚岸町立真龍小学校 2 年生 小松夏來さんイラスト
こう福祉 21 作品展示にて提供いただいたものです。

12 資料編

(1) 手話の歌の練習風景

- 1回目 10/24(木) 17:30~18:00 参加: 12人
- 2回目 10/29(火) 17:30~18:00 参加: 15人

講師ボランティアの厚岸町赤十字奉仕団 石崎恵子さんが、手話の説明をしてくれました。



練習2回目



“お花”
手のひらを合わせた「つぼみ」
から、「花びらが開いて、お花が
咲くように」手や指先で表現♪

“きれい”
左手のひらを上に向けて、
手首から指先方向へ、
右手でなでるようにすべらせて、
「なめらかな様子」を表現♪



※ 手話解説 練習用教材：歌詞の番号部分の「単語」を「手話コーラス関連単語一覧」と、あわせて読み取り、練習に活用しました（石崎恵子さん作成）。

「世界に一つだけの花」

(左)(右)

No. 1 に ならなくても いい もともと 特別な オンリーワン
 / 1位 / ちがう / かまわない / 以前 / 特別 / だけ / 1(高く上げる、目線) /
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥

(間奏) / 歌 /

花屋の 店先に 並んだ いろんな 花を 見ている
 / 花 / 店 / (両手を交差して広げる) / いろいろ / 花 / 見る(左から右へ) /
 ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

人 それぞれ 好みはある けど どれも みんな きれいだね
 / 人々 / (いろいろ) / 好き / でも / (指さし、左1、右1) / みんな / きれい /
 ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

この中で 誰が 一番だなんて 争うことも しないで
 / (指さし、左から右) / 誰 / 一番 / 争う(右から上へ) / (首振り、いやいや) / ない /
 ⑮ ⑯ トーナメント

バケツの中 誇らしげに しゃんと 胸を張っている
 / バケツ / (指さし) / 誇らしい / きちんと / 真っ直ぐ(中央から上下に) / 花(位置注意) /
 ⑰ ⑱

それなのに 僕ら 人間は どうして こうも比べたがる?
 / でも / 自分 / みんな / 人 / なぜ / 比べる / たい / (首傾げる) /
 ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓

一人 一人 違うのに その中で 一番になりたがる
 / 一人 / 一人 / ちがう / (指さし、左から右) / 一番 / なる / たい /
 - + ㉔ ㉕ ㉖ ㉗

そうさ 僕らは 世界に ひとつ だけの 花
 / 同じ / みんな / 世界 / ひとつ / だけ / 花 /
 ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝

一人 一人 違う種を もつ
 / 一人 / 一人 / ちがう / 性格 /
 - + ㉞ ㉟ ㊱

その花を 咲かせること だけに 一生懸命に なれば いい
 / 花(へその辺りから大きく上で開く、目線) / 一生懸命 / する / いい /
 ㊲ ㊳ ㊴ ㊵

厚岸町ホームページ内に、
手話の歌を練習するための「手話説明の動画」と「手話カード」を掲載し、
それぞれ閲覧しながら練習できる環境を整えました！
手話通訳や動画出演協力を、釧路聴力障害者協会にご協力いただきました！！

手話の歌

第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」（令和6年11月3日開催）のステージイベント内で、このイベントの幹事会および厚岸町役場職員の有志等で披露する手話の歌の演目が毎回恒例となっています。

この手話は、釧路聴力障害者協会、北海道難病連厚岸・浜中支部、厚岸町赤十字奉仕団のご協力を受けています。

今回披露する手話の歌について、練習用の説明動画および解説付き歌詞カードを掲載します。

ぜひ「世界に一つだけの花」を流して、手話カードを見ながら体験してみてください！

手話通訳および出演協力：釧路聴力障害者協会

[!\[\]\(60e47655fb197d54441c05dfe4d601ea_img.jpg\) 手話で説明「世界に一つだけの花」 !\[\]\(a747b30dd238c4ea775c7e4d287e3674_img.jpg\)](#)

[!\[\]\(11e336dad78f2436226fb664886901af_img.jpg\) 『世界に一つだけの花』手話カード !\[\]\(b60b43c3cbdc1eecf07f2872e64e2d76_img.jpg\)](#)

(PDF形式：696KB)

(2) 各掲載記事及びホームページ

【厚岸町ホームページ 町からのお知らせ】

[トップページ](#) > [町からのお知らせ](#) >

令和6年11月3日に第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」が開催されます

令和6年11月3日に第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」が開催されます

2024年9月27日(金)

イベント

令和6年11月3日に第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」開催されます。

この「こう福祉21」は、ノーマライゼーションの基本理念の下、障害者、高齢者、健常者が共に生き、支え合う（共生）社会の実現のため、改めて日常生活の中にある物理的、心理的、制度的バリアに着目し、その解消とバリアフリーの理解を深め福祉向上の一助となるよう実施するものです。タイトルの「こう福祉21」の「こう」は、考、幸、高など、個々人の創造に委ね、「福祉21」は望ましい21世紀の福祉に思いを込め、象徴的に示したものです。

どなたでも入場できますので、多くの方のご来場をお待ちしております。



厚岸町ホームページだけでなく、厚岸町公式フェイスブック、厚岸町公式Instagramでのイベント周知も実施しました。また、ポスターには、QRコードを設定し、スマートフォン等のインターネット環境のある機器から読み込むことで、厚岸町ホームページに容易にリンクできるようにしました。

厚岸町障害者（児） ふれあいフェスティ バル『こう福祉21』 について

福祉への理解を一層深めてもらうことを
目的に『第21回厚岸町障害者（児）ふれ
あいフェスティバル「こう福祉21」』を
開催しました。

このフェスティバルは、障がいがあっても
住み慣れたまちで安心して暮らせるよ
う、日常生活にあるさまざまな障がい（バ
リア）を知り、ノーマライゼーションの理
解を深めることを目的として開催してお
り、今年で21回目を迎えました。

事業内容を報告集としてまとめましたの
で、詳しい内容については、次の報告集を
ご覧ください。

厚岸町ホームページからは、
「こう福祉21 報告集」及び
「こう福祉21 開催当日の動画」が
閲覧できるように設定しています。
（第21回こう福祉21より設定）

「こう福祉21」の様子

▼YouTubeで視聴する



[第21回厚岸町障害者（児）ふれあいフェ
スティバル「こう福祉21」](#)



 **報告集**



[第21回厚岸町障害者（児）ふれあいフェ
スティバル『こう福祉21』報告集（令和5
年10月29日開催）](#)

 (PDF形式：22MB)

障害者と健常者支え合おう

車いす体験や寸劇
厚岸で3日フェス

【厚岸】「第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル」こう福社（社）が11月3日、町社会福祉センター（梅香）で開かれる。釧路・根室管内の福祉関係事業所など30団体が参加。多彩なイベントを通じ、障害者や高齢者、健常者が支え合つ社会への理解を深める。

町などでつくる実行委の主催。主なイベントは、釧路QRコードでは、釧路市鳥取西中生徒会がパントマイムを、釧路聴力障害者協会が手話による寸劇を披露する。視覚障害者への介助・誘導や電動車いすを試乗を体験できるコーナーも設ける。

就労継続支援施設でつくったクッキーや手編みのセーターなどの販売や、保育所園児らの手話による歌の発表もある。午後1時～4時10分。入場無料。問い合わせは町保健福祉課、電話0153・53・3333へ。（大滝伸介）



こう福祉21への来場を呼びかける実行委

イベント情報をお寄せください ☎085・8655 北海道新聞釧路支社報道部「釧路ガイド」係へ。ファクス 0154・31・3579、電子メール kushiro1@hokkaido-np.co.jp

北海道新聞の取材依頼を受け、ポスターを持って来場者を呼びかける周知を行いました！

実行委員会 幹事（左側）：厚岸町子育て支援センター所長 池谷内
 実行委員会 事務局（右側）：障がい福祉係 中田

どどんと 釧路ガイド

催し

■30日 日■
釧路 くしろキッチンカーEXPO2 30日～11月1日、午前11時～午後7時、市役所防災庁舎前広場。北海道キッチンカー協会090・8908・6957

■11月2日 日■
釧路 tokimekiマルシェ 午前10時～午後4時、ウインドヒルくしろスパーアリーナ。14店が出店。入場無料。上靴持参。南條さん090・8272・6141

釧路 中心街の花壇整備ボランティア 午前10時、釧路まちなか横丁前（北大通5）集合。申し込み不要。軍手持参。小雨決行、荒天中止。佐渡さん0154・22・1020（平日午前10時～午後5時）

釧路 くしろ町秋マルシェ 午前10時30分～午後2時30分、町別保公園。町内産食材を使ったグルメを味わえる。町商工観光課0154・62・2193

釧路 夕日フットパス 午後1時20分、厳島神社社務所前集合。海岸沿いを歩き、釧路埼灯台で夕日を鑑賞する。終

午後2時、町総合文化会館。パザーや体験コーナーなど。同館0153・73・1131

釧路 秋の遊園地まつり 午前10時～午後3時30分（入園は午後3時まで）、市動物園。コイン式を除く大型遊具を無料開放。入園料一般580円、中学生以下無料。同園0154・56・2121

釧路 子猫と成猫の譲渡会 午前11時～午後3時、シノハラ園芸（花園町5）。動物愛護団体「ライブ」の譲渡会。譲渡の際はワクチン代などがかかる。当日の譲渡はしない。芳賀さん090・1307-4402

厚岸 厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」 午後1時～4時10分、町社会福祉センター。福祉施設で制作した商品の販売、手話の歌や寸劇のステージなど。入場無料。事務局0153・53・3333（町保健福祉課）

厚岸 講演会「絵本と鳥の巣の不思議」 午後1時、町図書館。講師は絵本作家の鈴木まもるさん。参加無料。2日までに要申し込み。同館015・485・2300

■4日 月 祝 ■

ステージ

■11月2日 日 ■
釧路 阿寒町公民館ロビーコンサート 午後2時、阿寒町公民館。チェロ奏者白佐武史さんと門下生が出演。入場無料、申し込み不要。同館0154・64・6100

釧路 マイ・ダーリン・クリスマスライブ 午後7時、ロジック「セッコリプレゼント」（雪崖原野北14）。1万円。要申し込み。同ロジック0154・64・2956

■3日 日 祝 ■
釧路 釧路市中央図書館朗読会 午後1時、市中央図書館。「北海道出身の直木賞作家たち」をテーマに6人が朗読する。入場無料。同館0154・64・1740

釧路 くしろ邦楽邦舞協会第8回公演 午後1時、市生涯学習センター。前売り千円、当日1500円。同センターなどで取り扱う。事務局090・3890・1310

釧路 マンドリンコンサート 午後1時30分、コーチャンフォー釧路文化ホール。釧路マンドリンアンサンブルの演



支え合いの社会へ一歩 厚岸町でふれあいフェス 園児たちと主催者らによるコーラスに手話による拍手を送る来場者たち

【厚岸】「第22回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル こう福祉21」(実行委主催)が、町内で開かれた。釧根管内の福祉関係事業所など30団体が参加。歌や寸劇、各団体の活動発表を通し、障害者や高齢者、健常者が支え合う社会への理解を深めた。

3日に開かれ、町民ら約300人が来場。

しんりゅう保育所の園児たちによる手話の歌「小さなせかい」で幕開け。主催者らが加わったコーラスには、来場者たちが手のしぐさで拍手を表現した。釧路市鳥取西中生徒会は、障害者と健常者が楽しめるパントマイムを表情豊かに演じた。

釧路聴力障害者協会と釧路手話の会は、耳の聞こえる人が聞こえない人に道を尋ねる寸劇を企画。コミュニケーションは声以外に表情や身ぶりでもできると訴え、筆談の場合は文章を短くする配慮を呼びかけた。

視覚障害者への介助・誘導體験イベントには、厚岸翔洋高ボランティア部の生徒たちが参加。アイマスクを付けた障害者役の人に肩を貸し会場内を歩いた。2年外崎心音さんは「介助される人が不安にならないよう積極的に声をかけた。周囲の状況を的確に伝える言葉の選び方が難しかった」と話した。

([大滝伸介] (<https://www.hokkaido-np.co.jp/author/f8b9b6d037270b94cc2b373da98720bb>))



誰 第22回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル『こう福祉21』
もが支え合う社会へ

11月3日、社会福祉センターにおいて、第22回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル『こう福祉21』が開催されました。

当日は、保育所の子どもたちと有志による『手話の歌』やパントマイム・手話寸劇のほか、ポスターセッションや視覚障害者への介助・誘導體験、点字体験・福祉用具展示などのさまざまなブースがあり、来場者は『バリアフリー』について理解を深めました。



『こう福祉21』の開催は何で知りましたか？



広報あつけし・しゃっきー（社会福祉協議会）で知った！

という回答が、例年どおり一番多いのですが...

今回は、「インスタ（インスタグラム）」という回答もありました。

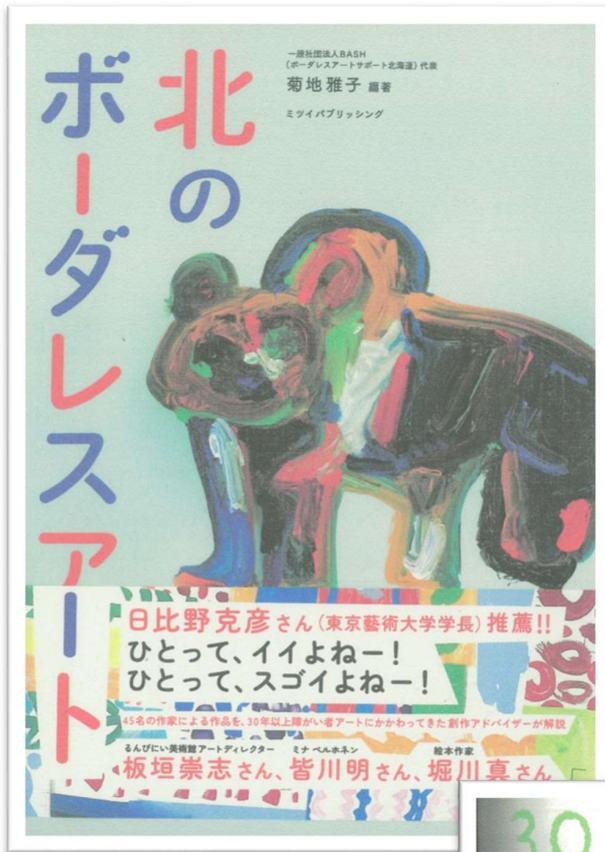
今後は、インターネットを活用した、ソーシャルメディアも活用しないとね！

今回の開催の様子は、厚岸町公式YouTube（ユーチューブ）で動画配信します！見てね！



厚岸町ホームページ

厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル『こう福祉21』



【ご報告】

歴代の「こう福祉21」報告集
表紙デザインアーティスト
内海雅充さんが、
書籍「北のボードレスアート」
に、作家として取り上げられまし
た。

内海雅充
” 凹凸が生む、独特の世界観 “

↓



第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」実施要領

1 目的

ふれあいフェスティバルを通して、ノーマライゼーションの基本理念の下、障害者、高齢者、健常者が共に生き、支え合う（共生）社会の実現のため、改めて日常生活の中にある物理的、心理的、制度的バリアに着目し、その解消とバリアフリーの理解を深め福祉向上の一助となるよう実施するものです。タイトルの「こう福祉21」の「こう」は、考、幸、高など、個々人の創造に委ね、「福祉21」は望ましい21世紀の福祉に思いを込め、象徴的に示したものです。

2 主催 第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」実行委員会

3 後援 厚岸町・厚岸町教育委員会・厚岸町共同募金委員会
NHK釧路放送局・(株)釧路新聞社・(株)北海道新聞社厚岸支局

4 開催日 令和6年11月3日（日曜日）

5 時間 午後1時～午後4時10分
（開会式：午後1時30分、閉会式：午後3時30分）

6 場所 厚岸町社会福祉センター（大ホール）

7 内容

（1）福祉ポスターセッション

- 01) 身体障害者福祉協会厚岸町分会
- 02) 厚岸町人権擁護委員
- 03) のんき村
- 04) ぷらっと
- 05) 工房るうぷ
- 06) 北海道理学療法士会釧路支部
- 07) 北海道難病連厚岸・浜中支部
- 08) 厚岸町子ども発達支援センター
- 09) 北海道作業療法士会根釧支部
- 10) 釧路聴力障害者協会

- (2) 手話の歌（しんりゅう保育所/こう福祉 21 幹事会/厚岸町役場有志）
- (3) パントマイム（中納教諭、釧路市鳥取西中学校生徒会）
- (4) 手話寸劇（釧路聴力障害者協会）
- (5) 点字体験（厚岸コミュニケーション障害の会）
- (6) 視覚障がい者への介助・誘導體験（厚岸コミュニケーション障害の会）
- (7) 電動車いす試乗体験（釧路トヨタ芦野店）
- (8) 作品展示
 - （真龍小学校特別支援学級生徒作品）
 - （「こう福祉 21」歴代報告集デザイン内海雅充アート展）
- (9) 就労継続支援施設 生産品販売
 - 〈町内〉 1) のんき村
 - 2) ぷらっと
 - 3) 工房るうぷ
 - 〈町外〉 1) 手と手（釧路市）※手話の教室と併設
- (10) 交流会 参加者、実行委員（スタッフ）との交流会
- (11) 全員で会場後片づけ

8 参加者

厚岸町民及び近隣町村福祉関係者並びに施設関係等

9 広 報

町広報誌等・IP告知端末・町ホームページ・町防災行政無線・社会福祉協議会機関誌・各新聞チラシ折り込み、ポスター、ソーシャルネットワークの活用、報道機関へのPR等

10 送 迎

必要な方に対する送迎を関係機関に要請し対応する。

11 その他

万一の事故等に備え、主催者においてボランティア行事用保険に加入。事前準備、協議のあるものについては、各担当部において取り進め、実行委員会開催時において実行委員長へ報告すること。

この事業は、赤い羽根共同募金事業の支援を受けています。

内容詳細

(1) 福祉ポスターセッション

参加団体・機関（順不同）	発表題名及び内容
1) 身体障害者福祉協会 厚岸町分会	○人・まちにやさしさを ~福祉を通して~ 障がい者に関する様々なマークの紹介と、身体障害者福祉協会厚岸町分会の1年間の活動紹介について説明します。
2) 厚岸町人権擁護委員	○人権擁護について 障がい者や高齢者の人権に関する啓発として、ポスター等の展示をしながら紹介します。
3) のんき村	○花風景の仕事・暮らし 就労訓練の利用者さん皆で育てている花を、利用者さんそれぞれの感性で写真に収め、その作品について説明します。 グループホーム「秋桜壺号館」での食事やお部屋についても説明します。 第26回を迎える、今年9月7日に開催した「村まつり」の要すを写真にて説明します。
4) ぷらっと	○親睦会活動について ぷらっとでは、利用者主体で親睦会を組織し活動しています。利用者同士が話し合いを重ね、活動に集中できるようにルールを決めたり、お互いを知るために、イベントを企画、実施しています。1年間の活動について、ご報告したいと思います。
5) 工房るうぷ	○仲間と一緒に！ 個人では難しいことも、仲間と一緒にならできる！！を、作業や研修の様子から紹介します。
6) 北海道理学療法士会 釧根支部	○こんなときどうしよう？ ～身近なバリアの解決方法を考えてみましょう～ 生活のなかにある身近なバリアの解決方法を、理学療法士の目線から提案します。実際の事例をもとに安全な介助方法、環境整備について一緒に考えてみましょう。障がいの有無に関わらず生活しやすい環境をつくるアドバイスの機会にできればと思っています。 日々の生活で悩まれている方も、お気軽に相談してください。
7) 北海道難病連 厚岸・浜中支部	○北海道難病連厚岸浜中支部の紹介 様々な難病による症状を抱え、何らかの共通する体験を持つ当事者とその家族が運営する団体であることを説明します。 北海道難病連加盟の患者会について紹介します。
8) 厚岸町子ども発達 支援センター	○子どもの発達を促す療育について 子どもの発達において気になる言葉の表出や落ち着きのなさなどの情緒面に働きかける療育について説明します。
9) 北海道作業療法士会根釧 支部	○自分を助ける道具「自助具」の紹介 皆さんは自助具というものをご存じでしょうか？ 自助具とは、身体の不自由な人の自立を助け、日常生活を、より快適に送るための特別に工夫された道具です。障害の程度や状態に合わせた自助具の提案や作成をして、より良い生活が送れるように作業療法士は支援しています。その一部を紹介します。

10) 釧路聴力障害者協会	○手話ミニ講座 身近な手話を覚えてみましょう！名前はどうか表すの かな・・・？手話の本を配布し説明します。
---------------	---

(2) **手話の歌**

- しんりゅう保育所 曲名「小さな世界」「しあわせはくしゅ」
- 厚岸町赤十字奉仕団、こう福祉21 幹事会等有志 曲名「世界にひとつだけの花」

(3) **パントマイム**

- 中納教諭と釧路市立鳥取西中学校生徒会
台詞を用いず、身振りや表情だけで、実際には見えないものが、そこにあるかのように表現します。大道芸（ストリートパフォーマンス）としても親しまれているものです。

(4) **手話寸劇**

- 釧路聴力障害者協会と釧路手話の会
演目「道をたずねられて」+プチ手話

(5) **点字体験**

- 厚岸コミュニケーション障害の会
点字を活用して生活をしている視覚障害当事者が、点字器の使い方や、点字の打ち方を説明します。
活字文章を認識して音声読み上げができる福祉用具「よむべえ」などの福祉用具を展示します。

(6) **視覚障がい者への介助・誘導體験**

- 厚岸コミュニケーション障害の会
専用の眼鏡を装着し、ロービジョンという視覚障害（弱視、視野狭窄、中心暗転など）による見えづらさ体験、アイマスクで目隠しをして全盲の疑似体験をすることと、その介助者として誘導等をサポートする際の対応を学ぶ体験の場を設定します。

(7) **電動車いす試乗体験**

- 釧路トヨタ芦野店
次世代型の電動車いすを展示します。希望された場合には、釧路トヨタのスタッフが会場内の試乗体験をサポートします。この電動車いすは、身体状況により補装具費支給制度の給付対象となる場合があります。

(8) **作品展示**

- 1) 厚岸町立真龍小学校特別支援学級生徒の作品展
「エコのれん」チラシとストローでエコビーズを作り、そのエコビーズを使ってのれんを作りました。特別支援学級児童みんなで協力して作成した作品、皆さんぜひ観にきてください。

2) 「こう福祉 21」歴代報告集デザイン内海雅充アート展

(9) **生産品販売**

就労継続支援事業所の生産品の販売を行います。

- 1) のんき村
手作り小物、手編みセーター、自家製お菓子（クッキー、スコーン）
- 2) ぷらっと
布製品のハンドメイド雑貨（小物入れ等）
- 3) 工房るうぶ
自家製クッキー、フロランタン、ガレット、シフォンケーキ、
くるみマドレーヌ、ガトーショコラ、餅
- 4) 手と手（釧路市）※手話の教室と併設
手芸品（ポーチ、巾着袋、エプロン、ミトン、エコたわし、髪飾り、すべり
止め、ストラップ等）、木工製品（タイル鍋敷、豚の箱）、木製おもちゃ
（だるま、パズル、犬）、ストラップ、スマホ携帯電話置き
お菓子（クッキー、シフォンケーキ、パウンドケーキ、フィナンシェ）

(10) **交流会**

閉会式後に、実行委員やイベント参加者、協力者が集い、手作り菓子をいただきながら交流します。

(11) **全員で会場の後片づけ**

当日の日程【実績】

時間	12:00 ～	13:00 ～	13:30 ～	13:40 ～	13:55 ～	14:20 ～	14:40 ～	15:00 ～	15:20 ～	15:25 ～	15:55 ～	
所要時間	60分	30分	10分	15分	25分	20分	40分		5分	30分	15分	
ステージ	最終調整等	受付開始	開会式 主催者挨拶 来賓挨拶	手話の歌 (会場設置含む)	パントマイム (会場設置含む)	手話寸劇 (会場設置含む) ※寸劇15分			閉会式 主催者挨拶	交流会 アンケート記入	全員で後片付け	
場所	会場設営(前日～当日)	13:00～ 受付 生産品販売		※手話の歌：床着所園児はホール席で観覧する。 (パントマイム演目終了後の会場設営中にホールからの退場可とする)		14:40 ポスターセッション 生産品販売						
内容	10:30 集合 ・事務局	12:45 集合 幹事(※) 実行委員(※)	12:30 集合 ・厚岸町保健福祉課(※)	各団体の協力者(※) 厚岸町民課(※) ※ 昼食の時間設定はないため、各自で昼食は済ませておく								
その他	各福祉団体控え室として、1階、2階の各部屋の借用予約											

第22回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル「こう福祉21」役割分担表

役職名	氏名		
実行委員長	安達 由 園		
副実行委員長	松見 弘 文	中村 ますみ	
幹 事	柿 崎 多佳子	谷 口 弘	(事務局) 米内山 紘 輝
	室 崎 正 之	江 幡 満	久保田 湖 子
	濱 秀 利	藏 光 貴 弘	宮 川 知 香
	星 川 雅 美	早 川 知 記	岡 崎 清 美
監 査	池谷内 寛 子	尾 張 清 一	
	奥 山 春 夫	中 田 健 太 郎	
		奥 山 春 夫	石 崎 恵 子

(敬称略 順不同)

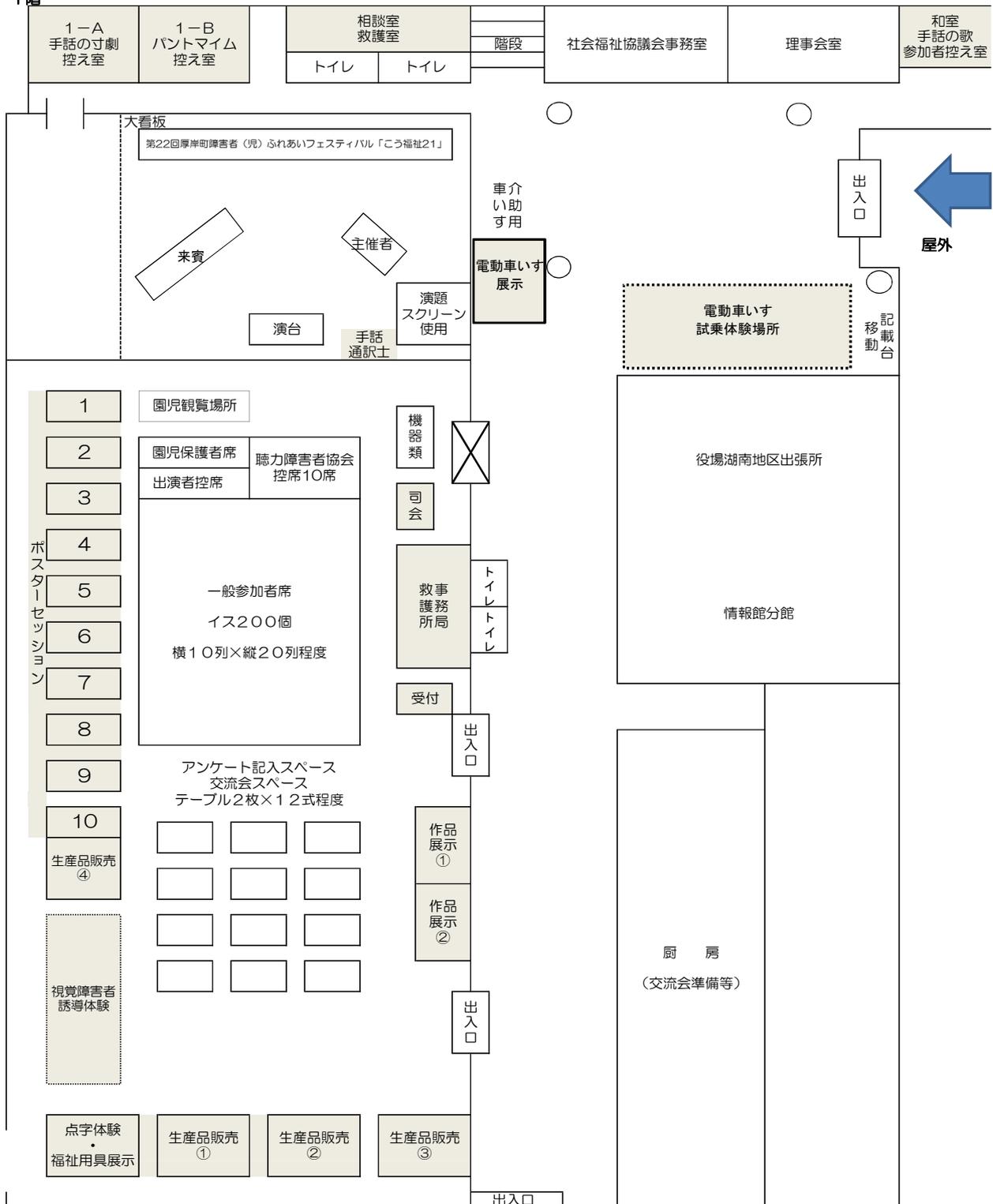
部名	役 割 分 担				
	担当内容	担当団体等	責任者	協力者等	
総務部	総括、経理及び支払い	厚岸町保健福祉課	早川知記	久保田湖子 宮川知香 岡崎清美 尾張清一 中田健太郎	
	ポスター及びチラシ作成	厚岸町保健福祉課	早川知記	久保田湖子 宮川知香 岡崎清美 尾張清一 中田健太郎	
	広報、ポスター及びチラシ配布等	厚岸町保健福祉課 厚岸町社会福祉協議会	早川知記	久保田湖子 宮川知香 岡崎清美 尾張清一 中田健太郎 奥山夕紀 松尾麻理子	
	町内参加協力要請、福祉施設・各種学校等への参加要請	厚岸町保健福祉課	早川知記	久保田湖子 宮川知香 岡崎清美 尾張清一 中田健太郎	
	管内障害者団体等参加要請	厚岸町社会福祉協議会	松見弘文	米内山紘輝 岩田結美 奥山夕紀 松尾麻理子	
	来賓、後援依頼	厚岸町保健福祉課	早川知記	久保田湖子 宮川知香 岡崎清美 尾張清一 中田健太郎	
	参加者取りまとめ	厚岸町保健福祉課 厚岸町社会福祉協議会	松見弘文	米内山紘輝 岩田結美 奥山夕紀 松尾麻理子	
	福祉ポスターセッション資料作成手伝い	厚岸町保健福祉課	早川知記	久保田湖子 宮川知香 岡崎清美 尾張清一 中田健太郎	
	プログラム作成・アンケート作成及び集計	厚岸町保健福祉課 厚岸町社会福祉協議会	松見弘文	厚岸町保健福祉課(アンケート作成及び集計) 厚岸町社会福祉協議会(プログラム作成)	
	会場準備係	会場の設置・撤去・駐車場看板設置 アンケート配布	厚岸町保健福祉課	早川知記	1日(金)13:30~会場設営・駐車場設営 2日(土)13:30~各コーナー設営・機器調整 3日(日)集合:10:30事務局・12:30保健福祉課・12:45実行委員、各団体
会場部	ステージ係	プロジェクター・パソコン操作等 ステージ上配置移動 発表者誘導	厚岸町保健福祉課 厚岸町保健福祉課 厚岸町保健福祉課	早川知記 早川知記 早川知記	早川知記・岡本裕輝 中田健太郎・尾張清一・石山優一・三浦拓也・佐藤祥輔・木村伸也・土橋雄一 岡崎清美・塚田麻希
	音響係	音響、照明	厚岸町社会福祉協議会	米内山紘輝	岩田結美・奥山夕紀・芳賀里香 ※ボランティアセンター(翔洋高校生2名)
	会場係(屋内・屋外)	駐車場誘導、看板設置 会場の見回り・車いす等の移動介助 介助が必要な来場者等への声かけなど	厚岸町自治会連合会 厚岸町商工会 特別養護老人ホーム心礼園 町立厚岸病院 厚岸翔洋高等学校	濱秀利 岩崎純史 永川浩志 星川雅美 山本十三	斎藤健一・久保一将・町民課:渡部典史・成澤英世・上田海斗 大村 香織 厚岸翔洋高等学校ボランティア部:教諭 山本健太郎 学生(砂子秋人・富田隆叶・藤井藍丸・黒宮謙吾・外崎心音・五十嵐衣澄)
	受付係	参加者受付(13:00~) プログラム配布 アンケート配布・回収	厚岸消費者協会 厚岸翔洋高等学校 厚岸町保健福祉課	千田美津江 山本十三 早川知記	小野寺浩江・伊藤美晴 厚岸翔洋高等学校ボランティア部:教諭 山本健太郎 学生(砂子秋人・富田隆叶・藤井藍丸・黒宮謙吾・外崎心音・五十嵐衣澄) 尾張清一・岡崎清美・宮川知香・布施友美・塚田麻希
	接待係	来賓・団体等接待	身体障害者福祉協会厚岸町分会 厚岸町老人クラブ連合会 厚岸町社会福祉協議会	安達由園 奥山春夫 米内山紘輝	奈尾和哉
	救護係	事故の防止、救急対応、参加者の介助	厚岸町保健福祉課 厚岸町民生委員児童委員協議会	早川知記 江幡満	布施友美 大平紀子
	手話の歌	園児の見守り 園児へのプレゼント配布	厚岸町保健福祉課	早川知記	しんりゅう保育所保育士(三浦所長・布川・鈴木)・園児(24名) こう福祉幹事等 厚岸町赤十字奉仕団 石崎恵子
	パントマイム	送迎(厚岸駅・会場の送迎)	厚岸町保健福祉課	早川知記	尾張清一・佐藤祥輔・中納教諭と鳥取西中学校生徒有志(8名)
	手話寸劇	舞台準備	厚岸町保健福祉課	早川知記	ステージ係、 釧路聴覚障害者協会:末吉秀雄・野原伸也・山口雄太 釧路手話の会:久保田弘美・浜内剛・中屋いずみ(外4名)、手話通訳士2名
	福祉ポスターセッション	コーディネーター(全体指揮) 準備・調整等	厚岸コミュニケーション障害の会 北海道理学療法士会釧根支部 北海道作業療法士会根釧支部 厚岸町人権擁護委員 厚岸町子ども発達支援センター 北海道難病連厚岸・浜中支部 厚岸町保健福祉課	室崎正之 菊地信史 齋藤靖弘 中井勝之 池谷内寛子 谷口弘 早川知記	方波見光・田中智也・菊地信史 高橋拓也・土田得悟 高橋美佐子・遠田恵子 田嶋宏美・相馬華音 石澤由紀子 岡崎清美・中田健太郎・尾張清一 宮川知香・石山優一 釧路聴覚障害者協会:末吉秀雄・野原伸也・山口雄太 釧路手話の会:久保田弘美・浜内剛・中屋いずみ(外4名)
	点字体験	点字の実演・指導 視覚障害者の日常生活用具展示	厚岸コミュニケーション障害の会 厚岸町保健福祉課	室崎正之 早川知記	梅田義秋(同行視覚ヘルパー1名)・室崎英子 信田祐・塚田麻希
	視覚障がい者への介助誘導体験	視覚障害者誘導体験・指導	厚岸コミュニケーション障害の会 厚岸町赤十字奉仕団 厚岸町保健福祉課	室崎正之 石崎恵子 早川知記	室崎英子 今野房子・谷口芳子・倉内裕美子 成澤靖子・佐藤祥輔
	電動車いす試乗体験	電動車いすの展示、試乗体験	厚岸町保健福祉課	早川知記	三浦拓也・釧路トヨタ戸野店 試乗ガイドスタッフ(山田・川尻・布川)
	生産品販売	設置指導、調整等	企業組合エーエスエー工房るうぶ NPO法人のんき村 一般社団法人地域福祉未来創造センターらっく 厚岸町手をつなぐ育成会 厚岸町保健福祉課	三浦仁 赤川香織 飛谷ゆかり 上月時夫 早川知記	西谷内智恵・安部孝之・小野君子・田上智文・小澤大地・若狭伸太郎・中村愛実・藤田智弥・黒部典史・飯田美由紀 八戸愛実・村川みち子・村川朝美・赤川結奈・赤川香織 及川剛・山本侑奈 宮川知香・尾張清一・岡崎清美
	子どもたちの作品	作品の展示・準備等 作品の見守り	厚岸町教頭会 厚岸町文化協会	和田賢志 沼岡純子	真能小学校教頭 杉田尚美
	「こう福祉21」歴代報告集	作品の展示・準備等 作品の見守り	厚岸町女性団体連絡協議会 厚岸町保健福祉課	柿崎多佳子 早川知記	菊西松子・佐藤絹子・三浦弘子 土橋雄一・木村伸也
	交流会準備係	お菓子、飲料の提供準備 開会式後の会場設営	厚岸町食生活改善協議会 厚岸町障がい者(児)を持つ親の会なないろ 厚岸町女性団体連絡協議会 厚岸翔洋高等学校 厚岸町保健福祉課	桂川和子 成田定子 柿崎多佳子 山本十三 早川知記	菊西松子・佐藤絹子・三浦弘子 ※ボランティアセンター(翔洋高校生2名) 厚岸翔洋高等学校ボランティア部:教諭 山本健太郎 学生(砂子秋人・富田隆叶・藤井藍丸・黒宮謙吾・外崎心音・五十嵐衣澄) 中田健太郎・尾張清一・石山優一・三浦拓也・佐藤祥輔・木村伸也・土橋雄一
	記録係	写真撮影	厚岸町保健福祉課	早川知記	久保田湖子
送迎係	参加者の送迎(車いす)	厚岸町社会福祉協議会	米内山紘輝	岩田結美・奥山夕紀・芳賀里香	
総合司会	司会進行		松見弘文		
開会式挨拶	開会式での主催者挨拶		安達由園		
閉会式挨拶	閉会式での主催者挨拶		中村ますみ		

第22回「こう福祉21」会場配置図

2階



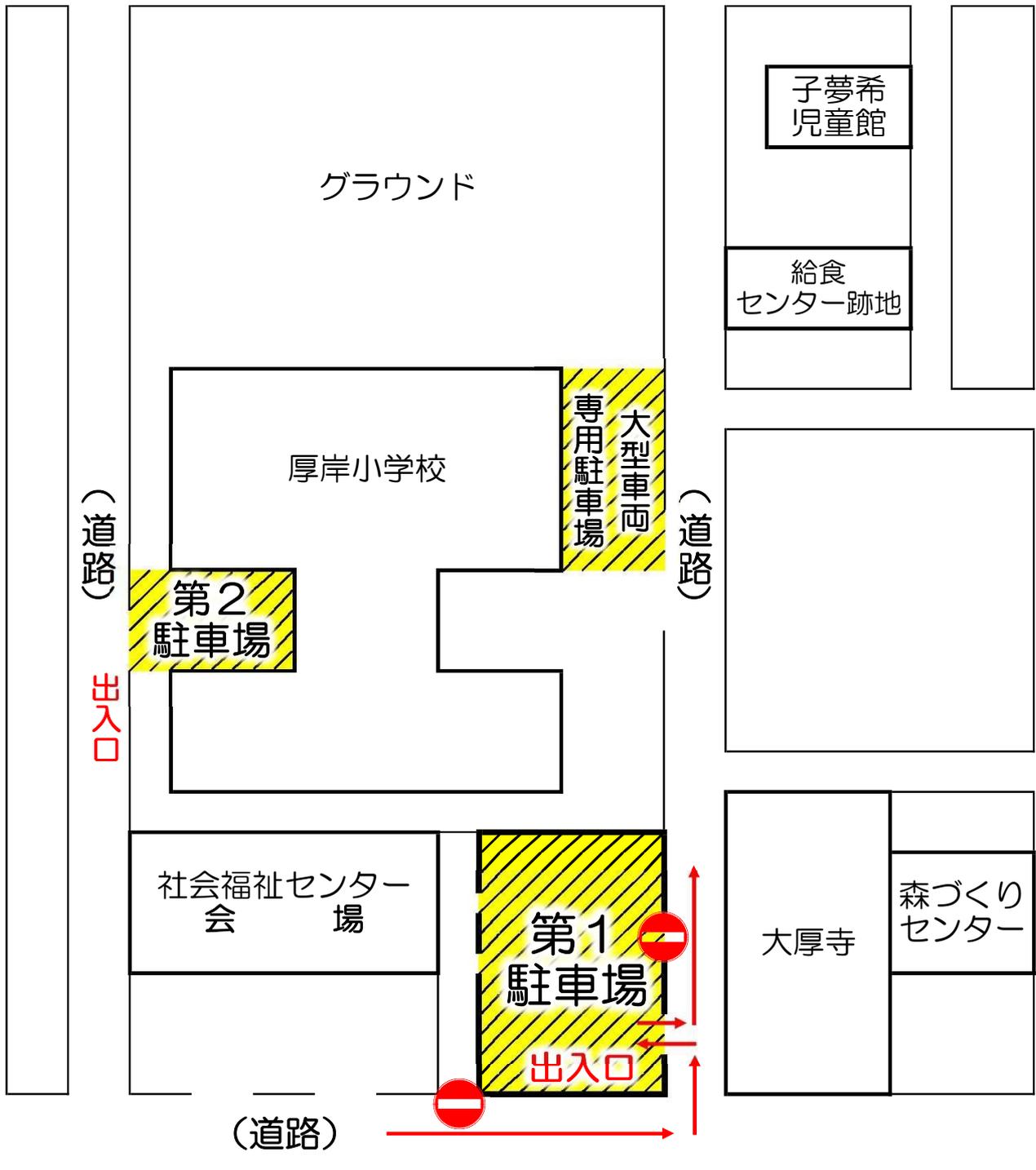
1階



緊急時避難

「こう福祉21」の駐車場について

- 社会福祉センター前は、物品の搬入や送迎での一時的な乗り入れと、歩行が困難な方専用の駐車場としています。他の方は地図に斜線で示している駐車場をご利用ください。



※斜線の場所が駐車場です。



TOYOTA
 電動車いす試乗体験
 コーナー
 釧路トヨタ芦野店



入場無料

第22回厚岸町障害者（児）
 ふれあいフェスティバル

「こう福祉21」

会場 厚岸町社会福祉センター内
 1階 大ホール

◎ 厚岸町梅香2丁目1番地

この事業は赤い羽根共同募金
 事業の支援を受けています。



詳しくはこちら



どなたでも入場
 できます。
 多くの方のご来
 場をお待ちして
 おります🐰

11.3

日曜日
 雨天決行



第1部 13:00
第2部 14:20



福祉生産品販売

- ★NPO法人のんき村
- ★（一社）地域福祉未来創造社
ぷらっと
- ★企業組合エーエスユー工房るうぶ

13:00

受付開始

13:30

開会式 🍁



13:35

手話の歌🎵

- ★しんりゅう保育所
- ★こう福祉21幹事会
- ★厚岸町役場有志



13:45

パントマイム🤡

- ★釧路市鳥取西中学校生徒会
- 大道芸としてもお馴染みです♪



14:00

手話寸劇

- ★釧路聴力障害者協会



15:20

閉会式 🍁



14:20

福祉ポスターセッション

- ★身体障害者福祉協会厚岸町分会
- ★厚岸町人権擁護委員
- ★NPO法人のんき村
- ★（一社）地域福祉未来創造社
ぷらっと
- ★企業組合エーエスユー工房るうぶ
- ★北海道理学療法士会釧路支部
- ★北海道難病連厚岸・浜中支部
- ★厚岸町子ども発達支援センター
- ★釧路聴力障害者協会
- ★北海道作業療法士会釧路支部



視覚障害者への介助・誘導
 体験コーナー

- ★厚岸コミュニケーション障害の会



15:25

交流会🍪

無料でお菓子と飲み物を用意しております🎵

15:55

後片付け🐸



【主催】 第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」実行委員会

【後援】 厚岸町・厚岸町教育委員会・厚岸町共同募金委員会・NHK釧路放送局・（株）釧路新聞社・（株）北海道新聞社厚岸支局

【お問い合わせ】 事務局：厚岸町保健福祉課 ☎0153-53-3333 厚岸町社会福祉協議会 ☎0153-52-7752

https://www.akkeshi-town.jp/kurashi/hokenfukushi/syougaisyahukushi_nanbyo/koufukushi_21/

第22回「こう福祉21」会議等開催状況

開催日	開始時間	会議	会場	出席数 (事務局)	内容
令和6年5月30日	17:30	第1回準備会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	15人 (4人)	(1) 準備会代表について (2) 名称について (3) 開催時期及び開催内容について (4) 実行委員会について ① 実行委員会運営要綱について ② 実行委員の推薦について ③ 役員及び幹事会について ④ 事務局について ⑤ 第2回準備会及び第1回実行委員会の開催について (5) その他（補助金について）
令和6年6月27日	17:30	第2回準備会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	11人 (4人)	(1) 第1回実行委員会開催について (2) 事業の名称及び開催日（案）について (3) 実行委員会運営要綱（案）について (4) 役員選出（案）について (5) 開催内容及び当日の日程（案）について (6) その他（次回日程）
令和6年6月27日	18:30	第1回実行委員会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	27人 (5人)	(1) 事業の名称及び開催日（案）について (2) 実行委員会運営要綱（案）について (3) 役員選出について 実行委員会 1名 副実行委員長 2名 幹事 若干名 監査 2名 (4) 開催内容及び当日の日程（案）について (5) その他（次回日程）

開催日	開始時間	会議	会場	出席数 (事務局)	内容
令和6年8月20日	17:30	第1回幹事会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	6人 (6人)	(1) 幹事会代表選出について (2) 第1回実行委員会の報告について (3) 事業の検討について (4) その他(次回日程)
令和6年9月18日	17:30	第2回幹事会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	8人 (5人)	(1) 第2回幹事会の報告について (2) 実施要領(案)について (3) 事業予算(案)について (4) 日程(案)について (5) 役割分担表(案)について (6) 会場見取り図(案)について (7) その他(次回日程)
令和6年9月18日	18:00	第2回実行委員会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	17人 (5人)	(1) 第1回実行委員会の報告について (2) 第1回及び第2回幹事会の報告について (3) 実施要領(案)について (4) 事業予算(案)について (5) 日程(案)について (6) 役割分担表(案)について (7) 会場見取り図(案)について (8) その他(次回日程)
令和6年10月10日	17:30	第3回幹事会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	10人 (6人)	(1) 第2回実行委員会の報告について (2) 実施要領等について (3) 役割分担表(案)について (4) その他
令和6年10月10日	18:30	第3回実行委員会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	18人 (6人)	(1) 第2回実行委員会の報告について (2) 第3回幹事会の報告について (3) 実施要領等について (4) 役割分担表(案)について (5) その他
令和6年12月26日	13:30	第4回幹事会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	8人 (2人)	(1) 当日の参加状況について (2) アンケート集計結果について (3) その他

開 催 日	開始時間	会 議	場 所	出席数 (事務局)	内 容
令和7年2月5日	13:30	第5回幹事会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	5人 (5人)	(1) 事業報告について (2) 事業決算・監査報告について (3) アンケート結果について (4) その他
令和7年2月5日	14:30	第4回実行委員会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	11人 (5人)	(1) 事業報告について (2) 事業決算・監査報告について (3) アンケート結果について (4) その他

アンケートのご協力ありがとうございます！

手話で「ありがとう」のポーズをしている“しまえなが”



第22回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル 『こう福祉21』アンケート 集計結果

来場者合計① 335人

※一般来場者受付内訳：町内131人、町外38人

スタッフ（発表者・ボランティア等も含む）		一般来場者		来場者合計	
人数	比率	人数	比率	人数	比率
166	49.6	169	50.4	335	100.0

回答者合計② 85人（25.3%：②/①×100）

1. あなたは、スタッフですか。一般来場者ですか。

スタッフ（発表者・ボランティア等も含む）		一般来場者		回答者合計	
人数	比率	人数	比率	人数	比率
55	64.7	30	35.3	85	100.0

2. あなたの年齢、居住地、性別を教えてください。

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答
人数	7	9	23	14	11	6	10	4	1
比率	8.2	10.6	27.1	16.5	12.9	7.1	11.8	4.7	1.2

居住地	厚岸町内	厚岸町外	無回答	性別	男性	女性	無回答
人数	69	15	1	人数	42	35	8
比率	81.2	17.6	1.2	比率	49.4	41.2	9.4

3. 『こう福祉21』の開催は何で知りましたか？（※複数回答あり、計95件）

年齢	家族・知人	町・社協の広報誌	ポスター、チラシ	防災無線	ホームページ	案内文書（所属団体）	IP告知情報端末	※その他	無回答
人数	14	23	15	2	0	19	1	17	4
比率	14.7	24.2	15.8	2.1	0.0	20.0	1.1	17.9	4.2

※その他（その他の内容は、ボランティア活動を通して、スタッフ、手話の会、ぴらっと利用、通所施設、毎年の行事なので、職場や仕事上で、学校、インスタ、新聞などで知ったとの回答がありました。）

4. 各種演目について（見られなかった演目については、記入する必要はありません。）

演目	区分	良かった	普通	工夫すべき	計
手話の歌	人数	78	6	1	85
	比率	91.8	7.1	1.2	100.0
	理由	22	1	0	23
パントマイム	人数	72	11	0	83
	比率	86.7	13.3	0.0	100.0
	理由	16	2	0	18
手話寸劇	人数	73	7	4	84
	比率	86.9	8.3	4.8	100.0
	理由	21	1	2	24
ポスターセッション	人数	61	13	4	78
	比率	78.2	16.7	5.1	100.0
	理由	14	3	2	19

※1 理由欄は、評価項目ごとに記入のあった件数を記載しています。

※2 理由欄の記入内容は、別紙1（問4 理由）のとおり P49~P52

5. ほかに見てみたい発表などがありましたら、記入をしてください。

※別紙2（問5 記入事項）のとおり P53

6. 各種コーナーについて（見られなかった演目については、記入する必要はありません。）

各種コーナー	区分	良かった	普通	工夫すべき	計
生産品販売コーナー	人数	53	8	0	61
	比率	86.9	13.1	0.0	100.0
	理由	5	0	0	5
点字体験コーナー	人数	38	12	0	50
	比率	76.0	24.0	0.0	100.0
	理由	1	1	0	2
誘導体験コーナー	人数	45	6	0	51
	比率	88.2	11.8	0.0	100.0
	理由	2	1	0	3
手話の教室コーナー	人数	41	6	0	47
	比率	87.2	12.8	0.0	100.0
	理由	1	1	0	2
電動車いす試乗体験コーナー	人数	40	5	1	46
	比率	87.0	10.9	2.2	100.0
	理由	2	1	1	4
作品展示コーナー	人数	51	4	1	56
	比率	91.1	7.1	1.8	100.0
	理由	2	1	0	3

※1 理由欄は、評価項目ごとに記入のあった件数を記載しています。

※2 理由欄の記入内容は、別紙3（問6 理由）のとおり P54

7. 『こ^{ふく}福^せ祉^し21』全^{ぜん}体^{たい}としての感^{かん}想^{そう}について

区分	区分	よ ^よ 良 ^り か ^か っ ^た	ふ ^ふ つ ^つ う ^う 普通	く ^く ふ ^ふ う ^う 工夫 ^す べき	計
スタッフ	人数	36	7	1	44
	比率	81.8	15.9	2.3	100.0
	理由	8	0	0	8
一般来場者	人数	21	4	0	25
	比率	84.0	16.0	0.0	100.0
	理由	2	0	0	2
計	人数	57	11	1	69
	比率	82.6	15.9	1.4	100.0
	理由	10	0	0	10

※2 理由欄の記入内容は、別紙4（問7 理由）のとおり P55

8. 感^{かん}想^{そう}または提^{てい}案^{あん}などがあ^あり^りま^まし^したら、記^き入^{にゅう}をお願^{ねが}い^いし^ます。

※別紙5（問8 記入事項）のとおり P56

別紙1(問4 理由)

	手話の歌		
	良かった	普通	工夫すべき
1	楽しそう	勉強になったことや、困ったことは普通に話すことを学びました	
2	小さな子どもががんばっていた		
3	とても楽しそうにおこなっていたため		
4	地域としての一体感があったため		
5	初めて知ることがあったので勉強になりました		
6	みんな一生懸命でした		
7	子どもたちがかわいかった		
8	うまくできたし、会場も盛り上がった		
9	来年はもっと練習します		
10	子どもたちと一緒にになれるから		
11	子育て世代の参加があったから		
12	手話が上手でかわいかったから		
13	知らない手話を知ることが出来た		
14	出ていた人たちが生き生きとしていて良かったです		
15	元気に歌っていたから		
16	かわいい子供達が一生懸命行っていて、笑顔があふれました		
17	小さい子供達が頑張って歌っていて、かわいかったです		
18	元気いっぱいでした		
19	例年より元気が良かった		
20	子どもたちがかわいかった		
21	とてもすばらしかった		
22	子どもたちが一生懸命でかわいかったです、大人も良かった		

パントマイム			
	良かった	普通	工夫すべき
1	普段見ることができないので	わかりやすい内容で、おもしろかったです	
2	お笑い番組なみにたのしかった	理解が難しい題材もありました	
3	クオリティが高く楽しかったから		
4	聞こえなくても楽しめたので、パントマイムはすごいなと思いました		
5	ユーモア交えていて楽しめた		
6	上手でした		
7	生徒さんも先生も盛り上げていて楽しくみれました		
8	色々な場面を様々な動作で演じていて、二人一緒になるところが一体感があった		
9	上手でおもしろかったから		
10	楽しかった		
11	とてもおもしろいし、演技がよかった		
12	学生さんたちが一生懸命に行っている姿が良かったです		
13	すごかったから		
14	すばらしい		
15	初めて見ました		
16	楽しかった		

手話寸劇			
	良かった	普通	工夫すべき
1	しっかりできた	色々な手話の形があると知れて良かったです	最初に前説をわかりやすく工夫すべきでした
2	ためになりました		時間が長い
3	手話にどう対応すればいいのかを学んだ		
4	実際にありがちな内容があり、どうしたらいいのかわかったから		
5	実際の場面にあった時、話せるようにしたいです		
6	聞こえない人とのコミュニケーションの難しさを感じました		
7	手話の意味が少しわかったような気がします		
8	送迎で見られませんでした		
9	現実世界でありそうなので良かったです。イメージできました。		
10	手話を勉強するいい機会にとなった		
11	手話を知ることができたから		
12	手話を知ることができた		
13	とても人のためになれた		
14	ひとりずつ別けて説明してもらくと、わかりやすく良かったです		
15	カッコ良かったから		
16	手話を学びました		
17	よく理解できた		
18	勉強になった		
19	手話を教えてもらえて良かったです		
20	手話を少し知ることができた		
21	視聴覚障害の人にどう対応したら良いのかわかりやすく伝えてくれた		

ポスターセッション			
	良かった	普通	工夫すべき
1	良かった、魅力あるものばかりだった	全部見られなかったの	ステージ側奥は人が行きづらかも、販売ブースと交互にしてもいいかも
2	町内の活動等を詳しく知ることができたから	来客が減ってからで残念だった	パントマイムや手話寸劇が終わると、ほとんど人が帰ってしまい、見る人が少なかった
3	初めて知ることがもあったのでよかったです	これからも様々なポスターが増えるといいですね	
4	送迎で見る時間がありませんでした		
5	体験コーナーがあったのが良かった		
6	演目より先にポスターセッションを見られる時間があれば良い		
7	見やすかったから		
8	手話で会話が出来た		
9	各事業所の内容がわかりやすく良かったです		
10	とてもわかりやすかったから		
11	わかりやすかった		
12	わかりやすく説明もていねいだった		
13	色々なアイデアがあつて良かった		
14	かわいらしかった		

別紙2(問5 記入事項)

5. ほかに見てみたい発表などがありましたら、記入してください。	
1	特になし(回答3件)
2	ダンス
3	バンド(別海町スワンの家)
4	手話が好きなので、また待ってます
5	視覚障害の人が参加できるものがあるといい
6	今のままでも十分なボリュームだと思います。
7	小さな子どもさんと大人とのコラボ作品をもっと見てみたいです
8	歌のお兄さん、お姉さん、体操のお兄さんやりたーい、係はダンスが好きですよー

別紙3(問6 理由)

生産品販売コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	活動内容、製品の良さが伝わったから		
2	たくさん売られててよかったと思います		
3	作品もお菓子もクオリティが高かった		
4	毎年様々な品が売っていていいですね		
5	たくさん買いました		
点字体験コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	普段の生活では気づかないけど、近くで見ると点字が色々なところにあるんだなと思いました	実際に体験できて良かったです	
誘導體験コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	貴重な体験が出来たから	体験できるのは良いと思います	
2	学生さんが丁寧に誘導していて良かったです		
手話の教室コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	話すことが出来ました	体験できるのは良いと思います	
電動車いす試乗体験コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	いつか購入します	体験できるのは良いと思います	1回通過してしまうと、なかなか外側に行く人がいなかったのでは
2	わかりやすかった		
作品展示コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	わかりやすい	みなさん、それぞれ頑張って工夫していて良いと思います	
2	芸術的で面白かったから		

別紙4(問7 理由)

7. 『こころ福祉21』全体としての感想について

スタッフ			
	良かった	普通	工夫すべき
1	全員がとても楽しそうでした、自分も楽しくなった		
2	昨年よりも楽しかったから		
3	大事なことを知れたからです		
4	聴覚障害者の方との交流が良い経験になりました		
5	色々なことを学べたから		
6	楽しかったです		
7	とても楽しめた		
8	子どもたちがたくさん来ていて良かったです		
一般来場者			
	良かった	普通	工夫すべき
1	たくさんの方の支持で		
2	全体の雰囲気が明るくて良い感じでした		

別紙5(問8 記入事項)

8. 感想または提案がありましたら、記入をお願いします。

スタッフ	
1	すごく楽しかったので、これからも続けてほしいです
2	今回、初めてこういうイベントに参加しましたが、大事なことを知れたのでよかったです
3	日程は工夫すべき、3連休の真ん中は、貴重な3連休で遠出などしたい方にとってはつらいのではないかと。せめて土か月とかにしたらまだよかった
4	来年は釧路太鼓45周年で参加未定です。時間をもっと長くしてほしい
5	また今度、楽しみたいです
6	演目の間は、各ブースで着席して見ても良かったかと思いました。混み合って座席がなかったため
7	手話を知ることが出来、話すことが出来たので、良かったです。楽しかったです
8	楽しかった
9	久しぶりの参加でしたが、とても楽しく過ごさせていただきありがとうございました。とても良かった…もう年(高齢)だからと思わずに、みなさんの活気から明日の元気をいただきありがとうございました
10	もっと時間を長くやりたい、ゆっくししたい
11	手話の寸劇のときに後ろの方が少しざわついてたのがきになりました
12	事務局の皆さんが大変そうでした。実行委員会のあり方を見直すべき
13	日程が日曜、しかも3連休の真ん中疲れます。来年は参加しないと思います。ポスターも経費がかかり、時間もかかる。障がいがあるのはわかるが、〇〇君に対して役所や実行委員で毅然とした対応をしてほしいと思います。
一般来場者	
1	中央のカメラマンが、全シーンに入り気になってしまいました
2	来年もきます
3	コロナが落ち着いてきて、色々見ることができて良かった
4	今年いろんな事がわかり楽しいです
5	コロナ禍の時には、開催が出来ないときがあったので、来年も同じように出来たら、それが一番だと思います
6	またやって下さい

ふれあいフェスティバル「こう福祉21」の事業実施実績について

事業名	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
開催日	令和元年11月10日(日)	※中止	※中止	※中止	令和5年10月29日(日)	令和6年11月3日(日)
参加者数	249人 実行委員等 309人 合計 558人	-	-	-	104人 134人 238人	169人 166人 335人
講演会	-	-	-	-	「みんなの心のバリアフリーがすすむ話」 Luulima branch(ルルリマ・フランチ)代表 杉本 相 氏	-
ポスターセッション	13団体	-	-	-	-	10団体
福祉連上発表	学校1、団体7、事業所4、情報館1	-	-	-	3団体	団体6、障がい福祉事業所4
参加団体数	6団体	-	-	-	団体等1、事業所2	-
内訳	民間教育所 北海道福祉連厚岸・浜中支部 こう福祉21幹事 厚岸町役場有志	-	-	-	あつけし保育所 北海道福祉連厚岸・浜中支部 こう福祉21幹事 厚岸町役場有志 厚岸町役場有志	しんりゅう保育所 釧路赤十字奉仕団 こう福祉21幹事 厚岸町協賛有志 厚岸町役場有志
手話の歌	厚岸かぐら同好会(2演目)	-	-	-	-	-
厚岸かぐら	釧路高取西中学校生徒有志と中納教諭	-	-	-	-	中納教諭と釧路市立鳥取西中学校生徒会
バンドマイム	-	-	-	-	-	釧路聴覚障害者協会と釧路手話の会 聴覚障害者とのコミュニケーションにおける相互理解を目的とした内容の寸劇
寸劇	-	-	-	-	-	-
バンド演奏	別海町スワンの家の職員・利用者で結成されたバンド「JUKE BOX」によるバンド演奏	-	-	-	別海町スワンの家の職員と利用者で結成されたバンド「JUKE BOX」が出演予定でしたが、メンバーが新型コロナウイルス感染症の陽性となったことから、当日は不参加となりました。	-
視覚障害コーナー	日常生活用具コーナーとして実施	-	-	-	-	拡大読書器、音声読上げ装置ほか 日常生活用具の展示
日常生活用具コーナー	日常生活用具紹介・展示	-	-	-	-	-
手話の歌置コーナー	簡単な手話を教えるコーナー	-	-	-	-	釧路聴覚障害者協会がポスターセッションにて実施
盲導犬コーナー	北海道盲導犬協会からPR犬の参加があり、体験歩行やふれあいを通じて、盲導犬への理解、育成と活動支援のための募金活動	-	-	-	-	-
誘導体験コーナー	厚岸ユニバーシティ購書の会による、アイマスクや白杖を使用している、目の不自由な人の誘導体験	-	-	-	-	アイマスクや白杖を使用して目の不自由な人の誘導と介助体験、帯広盲学校から借用したロービジョンメニューメカネで暗闇等の体験
点字コーナー	厚岸ユニバーシティ購書の会による点字の指導・点字付名刺の作成等	-	-	-	-	厚岸コミュニケーション購書の会 点字器、点字タイプライターによる名刺作成
作品展示コーナー	町内小中学校・児童デイサービスによる絵など の作品展示	-	-	-	厚岸町子ども発達支援センターと厚岸町立真龍小学校による絵などの作品を展示	厚岸町立真龍小学校特別支援学級の工作、イラスト展示 「こう福祉21」歴代報告集デザイン内海雅亮アート展
喫茶・軽食コーナー	無料で提供する喫茶コーナー、来場者の交流・休日の場を提供	-	-	-	-	-
疑似体験コーナー	障害者体験とその介助方法の紹介	-	-	-	-	-
災害時炊き出し実施	日赤奉仕団、食改、厚衣連による非常時炊き出し(カレーライス)実施	-	-	-	-	-
生産品販売コーナー	釧路管内の就労継続支援施設・地域活動支援センターによる生産品販売・PR(6事業所)	-	-	-	-	町内の就労継続支援施設による生産品販売 (町内3事業所、町外1事業所)
運営費	490,000円	-	-	-	469,000円	470,000円
決算費	490,000円	-	-	-	469,000円	470,000円
備考	手話通訳者による壇上からの手話通訳実施	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から参加者や関係者の健康と安全を考慮し中止。	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から参加者や関係者の健康と安全を考慮し中止。	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から参加者や関係者の健康と安全を考慮し中止。	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から参加者や関係者の健康と安全を考慮し中止。	※文化の日(3連休の真ん中)で、午前中は厚岸町文化祭形式があるため午後開催となった。

第22回実行委員会 委員名簿

第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」実行委員会 名簿

氏名	所属団体等	備考
1	齋藤 靖弘	医療法人社団田中医院
2	奥山 春夫	厚岸町老人クラブ連合会
3	山本 十三	厚岸翔洋高等学校
4	濱 秀利	厚岸町自治会連合会
5	柿崎 多佳子	厚岸町女性団体連絡協議会
6	石崎 恵子	厚岸町赤十字奉仕団
7	千田 美津江	厚岸消費者協会
8	上月 時夫	厚岸町手をつなぐ育成会
9	桂川 和子	厚岸町食生活改善協議会
10	室崎 正之	厚岸コミュニケーション障害の会
11	安達 由圃	身体障害者福祉協会厚岸町分会
12	谷口 弘	北海道難病連厚岸・浜中支部
13	赤川 香織	NPO法人のんき村
14	三浦 仁	企業組合エーエスユー
15	沼岡 純子	厚岸町文化協会
16	永川 浩志	特別養護老人ホーム心和園・在宅老人デイサービスセンター
17	和田 賢志	厚岸町教頭会
18	菊地 悟史	北海道理学療法士会釧根支部
19	中井 勝之	厚岸町人権擁護委員
20	江幡 満	厚岸町民生委員児童委員協議会
21	荒谷 ゆかり	一般社団法人地域福祉未来創造社びらっと
22	秋山 龍人	北海道盲導犬協会会員
23	成田 定子	厚岸町障がい者（児）を持つ親の会なないろ
24	中村 ますみ	厚岸町身体障害者相談員・地域相談員
25	池谷内 寛子	厚岸町子ども発達支援センター
26	岩崎 純史	厚岸町商工会
27	星川 雅美	町立厚岸病院
28	藏光 貴弘	厚岸町教育委員会
29	松見 弘文	厚岸町社会福祉協議会
30	早川 知記	厚岸町保健福祉課
事務局	米内山 紘輝	厚岸町社会福祉協議会
	久保田 湖子	厚岸町保健福祉課
	宮川 知香	
	岡崎 清美	
	尾張 清一	
	中田 健太郎	



タイトル「コンサート」 絵.なつきちゃん

第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」報告集
令和7年2月作成